商品名変更のお知らせ

健康家族は にんにく卵黄の〝ファースト企業〟です。













元気を支える健康食品として、今や広く知られている「にんにく卵黄」。実は、健康家族の〈伝統にんにく卵黄〉が先駆けであることをご存じでしょうか。発売したのは一九九三年。健康食品といえば高価なものが当たり前だった時代、創業者・本多荘輔は「家族みんなで毎日、手軽に飲めるものを作りたい」という想いから、理想の健康食品を模索していました。そんな中、出合ったのが鹿児島に江戸時代から伝わる秘伝食「にんにく卵黄」でした。

本多自ら試行錯誤を繰り返しながら、においを気にせず飲めるソフトカプセルタイプにして世に送り出したことが、〈伝統にんにく卵黄〉の始まりです。

その後も、幅広い世代で飲みやすい「小粒タイプ」や「顆粒タイプ」、現代の悩みに応える機能性表示食品〈伝統にんにく卵黄 極〉など、続々とシリーズを展開。安心・安全を追求して「植物性ソフトカプセル」や「アマニ油」を採用するなど、お客さまの声や時代に合わせて進化し続け、シリーズ販売累計が一億六〇〇〇万袋を超える※ほど多くの方に愛されてきました。

〈伝統にんにく卵黄〉は、まさに健康家族が守り続けてきた「想い」の原点といえる商品です。さらに「健康のために口にするものは、素材自体が健康でなければならない」という信念から原料であるにんにくを自分たちの手で育てることを決意。二〇〇三年に自社農場『本多荘輔の情熱にんにく畑』を立ち上げ、にんにくの有機栽培に着手しました。

実は、にんにくは病気に弱い作物。幾多の苦難に直面しながらも、本多は情熱と愛情を注ぎ続け、専門家の間でも「不可能」といわれていた、にんにくの大規模な有機栽培に成功。

二〇一〇年にはすべての畑で有機JAS認定を取得しました。『本多荘輔の情熱にんにく畑』でとれた有機にんにくは、栄養が豊富でプロの料理人もうなるほど香りたかく味も良く、まさに王様級。そこで「にんにく王®」と命名しました。

二〇一一年には、世界でも珍しい「にんにく総合研究所」を設立。にんにくが持つさまざまな有用成分を日々、研究し続けています。

また、日本大学・鹿児島大学とにんにくの新たな機能発見に向けた産学共同研究にも取り組んでいます。

栽培から研究・商品開発まで、「にんにく」にとことん向き合い続けてきた健康家族。

これからも私たちはにんにく卵黄ファースト企業としての誇りを胸に、日本中のご家族に「にんにく」の素晴らしさを伝え、元気をお届けし続けます。

※一九九三年九月～二〇二六年八月・自社調べ



















成分・内容量・価格はそのまま

《伝統にんにく卵黄＋アマニ》は、商品名が

にんにく卵黄ファーストになりました。

※お届けする資料の一部には、変更前の商品名が記載されている場合がございます。